



ボートレース福岡

傾向と対策 ブック



福岡基本DATA



福岡水面
DATA

水質
汽水

展示タイム測定法
自動

チルト角度

-0.5
0.0
0.5
1.0
1.5

季節別風向割合

	春	夏	秋	冬
追い	9%	11%	6%	11%
右横	7%	14%	9%	19%
左横	73%	66%	64%	52%
向かい	12%	9%	21%	19%

モーター交換時期

2月上旬

ボート交換時期

2月上旬

待機行動時間

1分40秒



年間

コース	1着率	2着率	3着率
1	55.3%	17.9%	10.2%
2	13.9%	28.6%	20.1%
3	15.6%	23.4%	18.5%
4	9.7%	16.2%	21.0%
5	4.4%	10.0%	18.4%
6	1.1%	4.0%	12.1%

2023/7/1~2024/6/30

季節別コース別入着率

春 ~spring~

夏 ~summer~

秋 ~autumn~

冬 ~winter~

コース	1着率	2着率	3着率	1着率	2着率	3着率	1着率	2着率	3着率	1着率	2着率	3着率
1	57.3%	17.7%	9.3%	55.6%	17.4%	8.3%	52.8%	17.9%	10.8%	56.6%	17.6%	9.8%
2	13.1%	27.6%	20.6%	15.8%	32.3%	14.3%	14.1%	28.6%	18.9%	11.1%	27.5%	25.0%
3	14.8%	24.3%	17.3%	15.3%	24.4%	19.5%	17.3%	21.1%	17.3%	13.5%	25.1%	19.3%
4	10.0%	17.1%	22.2%	9.3%	13.9%	22.3%	9.9%	17.6%	21.1%	11.8%	13.9%	21.0%
5	3.7%	9.7%	19.1%	3.5%	9.0%	21.8%	4.8%	11.6%	20.1%	5.7%	10.7%	14.7%
6	1.2%	3.6%	11.6%	0.7%	3.2%	14.2%	1.2%	3.3%	12.2%	1.5%	5.4%	10.7%

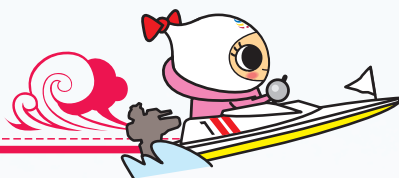
2024/3/1~2024/5/31

2023/6/1~2023/8/31

2023/9/1~2023/11/30

2023/12/1~2024/2/29

コース別分析



まくりは**全国3位**、まくり差しは**最下位**

福岡のイン1着率は55.3%。全国平均と比較すると約1%ほど高いが、全国順位では13位。しかし、レースを見ていると、数字以上にインが強い印象を受ける。それは、ダッシュが本当に利かないから。

当地は2マークの奥行きがなく、ダッシュに引けても180mが限界。そのためカドに引くメリットがあまりないと言われてきたが、うねりによってインが受難だったり、機力差が大きかった影響もあって、外からでも出番がある水面ではあった。

しかし、うねり対策を行い、機力差が縮まった結果、4コース1着率9.7%は全国21位、5コースの4.4%、6コースの1.1%はともに23位とダッシュが壊滅的な状況になっている。

ダッシュの1着は厳しく、舟券的には2・3着がいっぱい。それでも大外は3連対率でも17.4%しかない。裏を返せば、6コースからでも舟券に絡めた選手は、節間を通して狙えるということになる。

決まり手を全国平均と比較すると、まくり

コース別入着率と全国比較

コース	1着率	2連対率	3連対率	全国1着率	全国順位
1	55.3%	73.3%	83.5%	54.5%	13位
2	13.9%	42.7%	62.8%	13.9%	12位
3	15.6%	39.2%	57.8%	12.7%	3位
4	9.7%	26.0%	47.0%	11.0%	21位
5	4.4%	14.4%	32.9%	6.0%	23位
6	1.1%	5.2%	17.4%	1.9%	23位

の割合が非常に高く、差しはやや少なめ、そしてまくり差しはかなり低い数値になっている。まくりは戸田、江戸川に次ぐ全国3位の出現率。その一方でまくり差しは24場中最下位。これを踏まえると逃げ以外であれば、まくりを軸にした舟券が正解だと言える。そのため、2着の相手にはまくり艇の外が順当だが、さらに好配当を狙うならひとつ内の艇も狙い目。というのは、まくられた後すぐに態勢を立て直し、連に絡むケースが当地では意外に多いからだ。

その理由は!?

数字以上にインが強い印象

全体

決まり手	福岡	全国
逃げ	51.9%	51.7%
まくり	19.6%	15.6%
差し	12.2%	13.0%
まくり差し	7.7%	11.8%
抜き	8.0%	7.0%
恵まれ	0.7%	0.9%

コース別決まり手

1コース

決まり手	福岡	全国
逃げ	93.9%	95.0%
抜き	5.8%	4.8%
恵まれ	0.3%	0.2%



4コース

決まり手	福岡	全国
まくり	44.2%	46.6%
差し	20.1%	18.6%
まくり差し	22.3%	25.2%
抜き	11.6%	8.1%
恵まれ	1.8%	1.5%

5コース

決まり手	福岡	全国
まくり	25.5%	21.1%
差し	3.9%	6.4%
まくり差し	57.8%	59.7%
抜き	11.8%	10.3%
恵まれ	1.0%	2.5%

6コース

決まり手	福岡	全国
まくり	25.9%	26.2%
差し	7.4%	13.6%
まくり差し	51.9%	42.4%
抜き	3.7%	13.6%
恵まれ	11.1%	4.3%

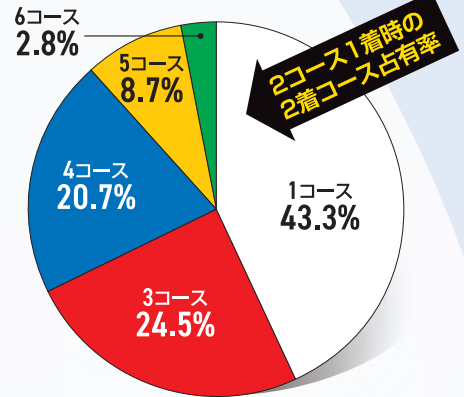
独特な2コースと3コースの攻め方

2コースまくりが好配当を演出

2コースが勝つときのセオリーは差した。インにプレッシャーをかけて俊敏に内を突くというのが王道のパターンだが、ここ福岡では少々事情が異なる。2コースがスタートで先手を取った場合、そのまま上を行くケースも多い。そのため、②-③④の出現率が高く、インが敗れて中穴～万舟券が出現する頻度が高い。

2コース

決まり手	福岡	全国
まくり	32.8%	26.5%
差し	57.9%	62.7%
抜き	8.0%	9.1%
恵まれ	1.2%	1.6%

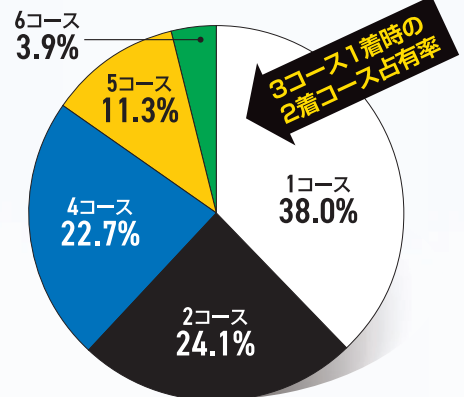


伝統的に強い3コースはまくり勝負

福岡舟券の核となる3コース。インが強くなっても、3コースの強さは不変だ。当地最大の特徴は、まくりが6割を占めるということ。最近ではまくり差しがトレンドだが、当地では全国平均の半分も決まらない。ただ注意したいのが舟券の相手。スジ目の③-④の割合がそれほど高くなく、③-①②の方が出現率が高い。

3コース

決まり手	福岡	全国
まくり	59.6%	39.7%
差し	12.2%	12.4%
まくり差し	15.5%	36.2%
抜き	12.7%	10.3%
恵まれ	0.0%	1.4%



2月20日から始まった新たな企画レース、そのひとつが3Rの「カタメン3(サン)」。3号艇にA級もしくは主力選手を置くレースで、3コースが強い当地ならではの番組と言えるだろう。

始まって4か月ほどと日は浅いが、そのデータを集計したのが右のもの。3コースの1着率は39.2%と最も高く、主力がしっかり期待に込めている。決まり手で見ると、まくりが37.5%と高く、まくり差しはわずか6.3%。ここでも当地の特徴が浮き彫りとなった。

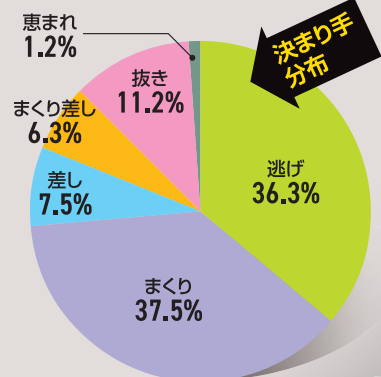
3コースに迫る強さを見せるのが1コースで38.8%。

「逃げ」が「3コースまくり」という構図が色濃く出ており、舟券が絞りやすい。しかも、3号艇が中心なので、極端に人気偏ることなく、そこそこの配当が狙える利点もある注目のレースだ。

カタメン3 コース別入着率

進入	1着率	2連対率	3連対率
1	38.8%	56.3%	66.3%
2	12.5%	32.5%	50.0%
3	39.2%	74.7%	83.5%
4	5.1%	21.5%	44.3%
5	2.5%	10.0%	35.0%
6	2.5%	6.3%	22.5%

24/2/20～6/30



展示タイム



自動計測で全国屈指の信頼度 「買い」と「切り」の要素に最適

以前から信頼度が高いと言われていた福岡の展示タイム。この1年間(23年7月~24年6月)における集計でも展示タイム1位艇の1着率は29.1%で、全国5位タイだった。

展示タイムはスリット裏から直線150mのタイムを計るが、当地では計測開始位置が60mほど手前(1マーク側)にあるため、伸びだけでなく行き足や加速力も反映されたタイムになっている。当地はダッシュの助走距離が短いので、行き足の良し悪しが成績に直結する。しかも自動計測なので、より正確なデータと言えるだろう。

下表の順位別入着率を見ると、全国比較では数値にあまり大きな差はない。しかし、1位艇は1着率だけでなく2・3連対率も高いし、6位艇は大きく入着率が下がっていることがわかる。「買い」と「切り」の要素として、大いに参考にしたい。



ボートに貼られたシールの反射を利用してタイムが計測されている

24場展示タイム1位艇の1着率

順位	場名	1着率
1	丸 亀	30.7%
2	徳 山	30.2%
3	芦 屋	29.9%
4	尼 崎	29.5%
5	蒲 郡	29.1%
5	福 岡	29.1%
7	びわこ	28.6%
8	下 関	27.9%
8	浜名湖	27.9%
8	津	27.9%
8	三 国	27.9%
12	多摩川	27.8%
12	若 松	27.8%
12	宮 島	27.8%
15	大 村	27.7%
16	住之江	27.6%
17	戸 田	27.1%
18	唐 津	26.3%
19	桐 生	25.5%
20	平和島	25.3%
21	児 島	24.8%
22	江戸川	24.0%
22	常 滑	24.0%
24	鳴 門	23.9%
全国平均		27.4%

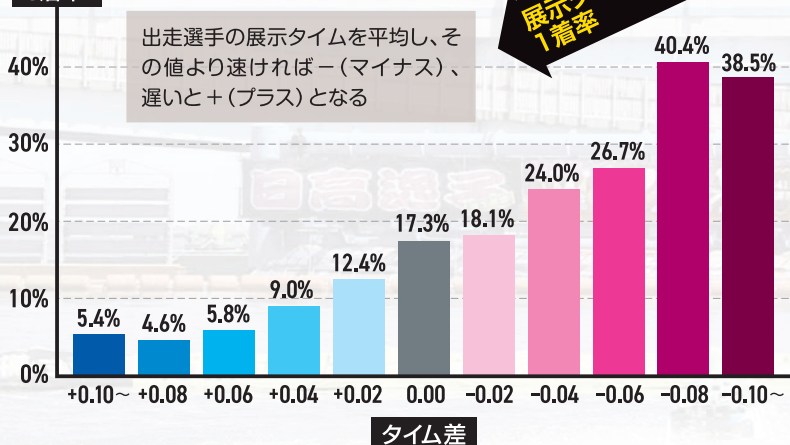
展示タイム順位別入着率

展示順位	福岡			全国		
	1着率	2連対率	3連対率	1着率	2連対率	3連対率
1位	29.1%	47.7%	64.4%	27.4%	46.3%	62.5%
2位	20.1%	39.3%	55.3%	20.4%	39.3%	56.4%
3位	16.6%	34.5%	52.8%	16.2%	33.9%	51.4%
4位	13.4%	29.5%	46.6%	13.5%	29.7%	47.1%
5位	10.7%	25.7%	42.1%	11.3%	26.2%	43.0%
6位	6.1%	18.5%	34.5%	8.4%	21.2%	36.7%

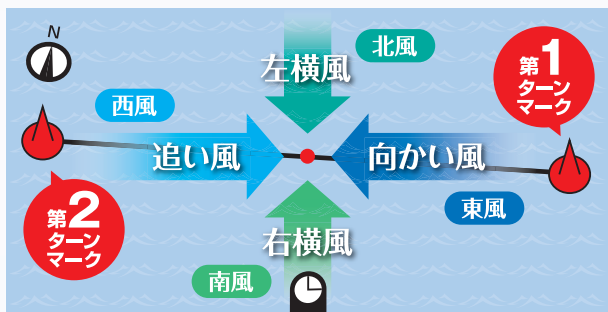
展示タイム順位が上位であることに越したことはないが、大事なはそのタイム差。同じ1位でも2位に対して0.01速いのと0.08速いのとでは、機力差が異なることは容易に想像がつく。

そこで出場選手のタイム平均値の差による1着率をグラフにした。突如大きく信頼度が跳ね上がるところがある。その目安となるのが半艇身(-0.07~)。1着率はなんと40%超! 突き抜けた展示タイムを計時した選手は、コース不問で狙っていきたい。

1着率



福岡の風



追い風

出現率
7.7%

コース	1着率	2連対率	3連対率
1	59.7%	78.4%	85.2%
2	12.4%	39.9%	62.4%
3	12.4%	38.2%	56.2%
4	10.7%	23.6%	39.3%
5	3.4%	15.2%	36.0%
6	2.3%	5.7%	22.2%

追い風が吹くことはあまりないものの、条件別では最もインが勝っている。一般的には差が決まるコンディションだが、そもそも当地は差し系が決まりづらい。そのため、風によって特定のコースが強くなるということはあまりないようだ。そのなかで注目は6コースの3連対率。2着までに絡む機会は少ないが、3着ならば出番がある点は覚えておきたい。

向かい風

出現率
14.7%

コース	1着率	2連対率	3連対率
1	54.6%	72.5%	80.6%
2	16.3%	40.2%	64.5%
3	14.5%	41.1%	58.6%
4	10.9%	28.4%	50.3%
5	3.6%	13.3%	32.8%
6	0.6%	5.2%	14.3%

秋～冬に吹く割合が高まる向かい風。インの強さは中～上といったところだが、セオリーとは逆で2コースが強くなるという驚きの結果が出た。これは2コースのまくり率がアップすることに紐づく。勝負圏内は4コースまで。一方、6コース是最弱。スピード勝負になる条件下で、内が握って回ると全く出番がなくなってしまうようだ。

左横風

出現率
67.5%

コース	1着率	2連対率	3連対率
1	55.7%	73.8%	84.5%
2	13.9%	43.5%	63.3%
3	16.1%	39.0%	56.9%
4	9.3%	25.3%	46.3%
5	4.4%	13.9%	32.4%
6	1.0%	5.3%	18.0%

季節を問わず吹きつける海からの風。風が強く、潮が上がっている時間にぶつくと1マーク付近にうねりが発生する。傾向的にはインと3コースが軸になる福岡の王道パターン。2コースの出番も多く、特に2番手順走のシーンが目立つ。ダッシュ勢は苦戦を強いられるため、よほどスタートを張り込むか強い機力が求められる。

右横風

出現率
10.1%

コース	1着率	2連対率	3連対率
1	53.2%	69.7%	82.3%
2	12.9%	42.7%	57.3%
3	16.5%	38.1%	63.2%
4	8.6%	27.2%	50.9%
5	6.5%	18.5%	32.3%
6	2.6%	4.4%	14.8%

スタンド側から吹きつける風で、夏と冬に一定の割合出現する。インが最も弱い条件ではあるものの、それでも53.2%の1着率。その一方で、3コースが最も強くなるのも特徴。カドー撃は決まりづらいものの、5・6コースの1着率はアップする。この条件では、3コースを含めて当地で最も決まりづらいまくり差しによる勝利が頻出する。

福岡のインの狙い方



レースを見極めて①-②=③

55.3%のイン1着率、これは全国平均の54.5%よりも1%ほど高く、1日あたり6~7レースはインが勝つ計算だ。

とはいえ、インの舟券で勝つことは容易ではない。それは右の表を見るとわかるように、回収率が100%を超える出目はひとつもない。出現率トップ(9.1%)の①-②-③は90.8%、2位(7.1%)の①-③-②は98.0%とボーダーに届いていないが、回収率はいい方。しっかり狙い時を定めれば、ボーダーを超えられるはず。

条件の1つ目としては日別。下の表が示すように、5・6日目がイン1着率60%超え。スロー勢が優勢に運ぶ展開が増えるので、①-②=③のレースも多くなる。

右ページ(P8)のレース番号別にもあるように、終盤ほど堅いレースが多くなるので、勝負レースをきっちり見極めたい。

ポイントはインが強いことはもちろん、ダッシュに強力選手がいないことがセレクトのカギになる。



3連単1号艇の出目回収率

出目	出現率	平均配当	回収率
①-②-③	9.1%	1,001円	90.8%
①-②-④	5.7%	1,329円	75.9%
①-②-⑤	4.4%	1,782円	79.0%
①-②-⑥	2.6%	2,925円	77.2%
①-③-②	7.1%	1,382円	98.0%
①-③-④	4.9%	1,559円	76.8%
①-③-⑤	3.1%	2,083円	65.1%
①-③-⑥	2.5%	2,573円	63.5%
①-④-②	3.0%	1,932円	57.7%
①-④-③	2.3%	1,864円	43.5%
①-④-⑤	2.5%	3,118円	77.9%
①-④-⑥	1.1%	4,142円	45.5%
①-⑤-②	1.8%	3,820円	67.1%
①-⑤-③	1.0%	2,650円	26.8%
①-⑤-④	1.5%	6,261円	93.3%
①-⑤-⑥	0.8%	5,278円	41.7%
①-⑥-②	1.0%	7,248円	73.3%
①-⑥-③	0.5%	9,680円	46.9%
①-⑥-④	0.7%	10,058円	75.1%
①-⑥-⑤	0.3%	10,757円	33.1%

日別コース別1着率

進入	初日	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
1	49.8%	53.9%	54.4%	55.2%	60.7%	60.1%
2	13.5%	15.8%	16.4%	13.0%	12.5%	11.6%
3	20.1%	14.9%	15.2%	16.1%	13.3%	13.0%
4	11.0%	8.5%	8.6%	11.4%	9.0%	9.0%
5	5.2%	5.5%	4.2%	3.1%	4.2%	3.9%
6	0.7%	1.4%	1.3%	1.2%	0.3%	2.4%

カタメン1(イ) 1Rはイン勝負!

カタメン1 コース別入着率

進入	1着率	2連対率	3連対率
1	76.3%	93.8%	96.3%
2	6.3%	25.0%	53.8%
3	3.8%	38.0%	57.0%
4	10.0%	27.5%	52.5%
5	3.8%	12.5%	32.5%
6	0.0%	3.8%	8.8%

24/2/20~6/3/0

2連単出目出現率ベスト5

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1	①-③	30.4%	381円	115.7%
2	①-②	17.5%	279円	48.8%
3	①-④	16.3%	457円	74.3%
4	①-⑤	7.5%	785円	58.9%
4	④-①	7.5%	3,197円	239.8%

カタメン3と同じタイミングで始まった1Rの「カタメン1(イ)」。1号艇にA級もしくは主力選手を配置する企画レースで、開始以降のイン1着率は76.3%。3連対率も96.3%で、1号艇の信頼度は抜群だ。

こうなると焦点は相手探し。左の2連単出目を見るとわかるが、①-③の出現率30%超で非常に高く、回収率も115.7%と優秀。当地ならではの③軸の舟券でカタメンのおいしい舟券を味わおう!

レース番号別分析



レース番号別コース別1着率

進入	1R	2R	3R	4R	5R	6R	7R	8R	9R	10R	11R	12R	全
1	74.9%	46.1%	39.9%	42.5%	50.5%	38.9%	48.7%	71.8%	58.6%	58.5%	68.2%	67.0%	55.3%
2	6.1%	16.6%	15.5%	21.8%	16.6%	17.7%	16.1%	10.8%	11.8%	13.0%	13.8%	7.3%	13.9%
3	5.7%	18.8%	29.2%	16.1%	16.6%	21.2%	17.6%	9.3%	15.4%	14.0%	10.3%	13.2%	15.6%
4	10.3%	11.4%	8.9%	14.5%	9.9%	10.9%	12.0%	4.6%	9.7%	8.9%	3.9%	10.9%	9.7%
5	3.0%	7.3%	4.7%	4.7%	4.7%	9.4%	4.7%	1.5%	3.0%	4.7%	2.9%	2.1%	4.4%
6	0.0%	0.0%	2.1%	0.5%	2.1%	2.1%	1.1%	2.0%	1.5%	1.1%	0.9%	0.5%	1.1%
平均配当	6,988円	7,065円	6,328円	6,898円	7,258円	7,912円	5,865円	5,201円	7,761円	6,198円	6,494円	6,811円	6,732円
3桁配当出現率	32.6%	19.2%	18.7%	9.3%	15.5%	11.9%	21.2%	32.1%	21.8%	20.7%	25.9%	24.2%	21.1%
万舟出現率	16.1%	15.5%	14.5%	20.2%	11.9%	17.6%	17.1%	11.4%	15.0%	17.6%	13.5%	18.0%	15.7%

本命勝負は終盤レース 穴党にオススメは 4R&6R

レース番号別のコース別1着率をまとめたものが上の表。1コースは38.9% (6R)~74.9% (1R)と最大で36%もの差があり、レースごとに舟券作戦を変える必要がある。

イン70%超えは1Rと8Rだが、1Rはカタメン1によって数字が上昇中で、8Rは2月まで進入固定が行われていたための数字。今後は下がる可能性が高い。9R以降はイン1着率が58%を超える高信頼度で、なかでもシリーズの中心選手が集まる11・12Rは67%以上になる。本命党向けのアツい勝負が楽しめる。

2~7Rはインが50%を下回るレースが多く、穴党向き。特に推奨したいのは4Rと6R。

4Rは万舟出現率が20.2%と高く、2・4コースの1着率が1日の中で最も高い。穴と言っても外を強引に狙うのではなく、センターを軸に舟券を組み立てたい。

1日の中で最も強いのは?

1コース	75.0%	1R
2コース	21.8%	4R
3コース	29.2%	3R
4コース	14.5%	4R
5コース	9.4%	6R
6コース	2.1%	3・5・6・8R

大穴狙いは6Rで、こちらはアウト勝負。5コースの1着率が9.4%と高く、関東地区の戸田や平和島の5コース平均を上回る一撃性を秘める。さらに連動する6コースにも展開が向き、2.1%の1着率を記録する。これにより、平均配当は1日の中で最も高い7,912円となった。

3連単3桁配当出現率ベスト5

順位	レース	平均配当	出現率
1	1R	6,988円	32.6%
2	8R	5,201円	32.1%
3	11R	6,494円	25.9%
4	12R	6,811円	24.2%
5	9R	7,761円	21.8%

3連単万舟出現率ベスト5

順位	レース	平均配当	出現率
1	4R	6,898円	20.2%
2	12R	6,811円	18.0%
3	6R	7,912円	17.6%
3	10R	6,198円	17.6%
5	7R	5,865円	17.1%



出目と回収率



福岡3連単 出現率ベスト10

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1位	①-②-③	9.1%	1,001円	90.8%
2位	①-③-②	7.1%	1,382円	98.0%
3位	①-②-④	5.7%	1,329円	75.9%
4位	①-③-④	4.9%	1,559円	76.8%
5位	①-②-⑤	4.4%	1,782円	79.0%
6位	①-③-⑤	3.1%	2,083円	65.1%
7位	①-④-②	3.0%	1,932円	57.7%
8位	①-②-⑥	2.6%	2,925円	77.2%
9位	①-③-⑥	2.5%	2,573円	63.5%
10位	①-④-⑤	2.5%	3,118円	77.9%
11位	①-④-③	2.3%	1,864円	43.5%
12位	②-①-③	2.3%	3,127円	73.0%
13位	③-①-②	2.1%	4,659円	96.5%
14位	①-⑤-②	1.8%	3,820円	67.1%
15位	③-①-④	1.8%	3,224円	58.2%

福岡3連単 回収率ベスト10

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1位	⑥-①-③	0.2%	78,732円	173.6%
2位	④-②-⑤	0.6%	28,593円	162.9%
3位	③-②-⑥	0.6%	27,164円	155.6%
4位	②-③-⑥	0.5%	30,281円	146.8%
5位	③-④-①	1.3%	10,258円	130.9%
6位	④-①-⑥	1.0%	11,811円	119.4%
7位	③-①-⑥	1.1%	11,228円	118.8%
8位	⑥-②-⑤	0.1%	255,150円	112.0%
9位	⑥-⑤-①	0.1%	83,263円	109.7%
10位	③-④-②	1.0%	10,857円	105.1%
11位	①-③-②	7.1%	1,382円	98.0%
12位	③-①-②	2.1%	4,659円	96.5%
13位	②-④-①	1.3%	7,546円	96.2%
14位	①-⑤-④	1.5%	6,261円	93.3%
15位	③-②-①	1.3%	7,008円	92.7%

①-②=③、③-①-②で丸儲け!?

3連単①-②-③は全国的に出現率が高い出目だ。それは福岡も例外ではなく9.1%、10レースに1回は出現する。だが回収率は90%超えと優秀だ。さらに出現率2位の①-③-②は98%と超優秀。①アタマで回収率が90%を超えるのはこの2点だけ。特に①-③-②は下表の回収率ランキング(2件以上出現)でも11位にランクイン。平均配当は当然低いが、この2点に絞れば、十分にプラス収支が見込める。

また③-①-②も出現率は2.1%まで下がるが、回収率は96.5%と、こちらも超優秀。この3点は福岡を買う上では外せない出目となっている。

また回収率で注目の出目は、3・4位に並ぶ③=②-⑥の2点。福岡では3コースまくりが決まっても、2コースが小回りで残すシーンが多々見られる。また2コースジカまくりからの②=③のケースも。15位には③-②-①もランクインしているだけに、手広く「③=②-流し」で狙ってみても!?

ちなみに
3R
「カタメン3」
限定では...

①-③-⑤で勝負!

3号艇にA級選手が乗艇する3R「カタメン3」だが、出現率上位はやはり①アタマ。①-③-⑤は出現率トップタイの上に、回収率は193.7%と超抜級。もし1点で...となれば、迷わず勝負だ。4位の

出現率ベスト5

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1位	①-③-⑤	8.9%	2,186円	193.7%
2位	①-③-④	8.9%	833円	73.8%
3位	①-③-②	7.6%	880円	66.8%
4位	③-④-⑤	6.3%	2,842円	179.9%
5位	③-②-④	5.1%	4,063円	205.7%

回収率100%超え(2件以上出現)

順位	出目	出現率	平均配当	回収率
1位	③-②-⑥	2.5%	8,415円	213.0%
2位	③-②-④	5.1%	4,063円	205.7%
3位	①-③-⑤	8.9%	2,186円	193.7%
4位	③-④-⑤	6.3%	2,842円	179.9%
5位	③-④-①	1.3%	12,880円	163.0%
6位	③-④-⑥	2.5%	5,855円	148.2%
7位	②-③-④	2.5%	5,685円	143.9%

③-④-⑤は3号艇でまくり切った場合の出目だろうが、こちらも回収率が優秀。1号艇の逃げパターンと3号艇のまくりパターンで両面待ちしたい。

福岡SG・GI攻略法



都市型レース場の福岡は、毎年と言っているほどビッグレースが開催される。25年11月にはSGチャレンジカップの初開催も決定！ 過去の結果を紐解き、その傾向と対策を立てたい。

25年SGチャレンジカップ 初開催

内3艇の1着率は約90%! 狙いは回収率優秀な②アタマ

福岡の記念レースは荒れる…。そう言われていた時期もあった。だが、モーターが現行の出力低減機になり、当地のイン1着率も上昇。うねり対策も施され、レース傾向も以前とは様変わりする。だがそれでも他場と比較すると、「福岡らしさ」が見えてくる。大きなポイントとしては、2・3コースの勝率が高いこと。内3艇の1着率の合算は87.2%。外コースは出番薄と考えていい。特に2コースの回収率はコース別でトップの91.8%と非常に高い。記念では意外と買にくい「②」を、積極的に狙いたい。

そしてまくりは増える反面、まくり差しは決まりにくいということ。となれば出番は外。まくり艇の右隣が舟券の妙味となる。

福岡の平均配当は全国よりも高い!

内3艇のアタマが多いとなれば、必然的に配当は安くなりがち…。と思う人は多いかもしれないが、実は逆。平均配当は8,451円と、全国平均よりも約600円ほど高い。万舟券を含め、5,000円以上の配当レンジの出現率が高くなっている。つまりアタマが①・②・③で、なおかつ好配当、というのが福岡記念レースの特徴だ。

繰り返しになるが、福岡のインは決して弱くない。だがそれ以上に2・3コースが猛威を振るう。そして④・⑤・⑥アタマは出番薄。これだけは刷り込んでおきたい。

福岡SG・GI コース別成績

コース	1着率	2連対率	3連対率	回収率	全国1着率
1	58.9%	73.6%	80.7%	73.4%	62.4%
2	15.3%	45.9%	62.0%	91.8%	11.3%
3	13.0%	37.3%	56.3%	73.4%	10.8%
4	7.3%	25.8%	48.1%	59.0%	8.8%
5	3.6%	11.4%	31.8%	52.3%	4.9%
6	1.9%	7.3%	22.9%	47.7%	1.8%

決まり手集計

	福岡	全国
逃げ	55.5%	59.3%
まくり	15.4%	11.9%
差し	11.9%	11.1%
まくり差し	7.6%	10.8%
抜き	8.2%	6.0%
恵まれ	1.4%	0.9%

SG・GIの配当分布

	福岡 平均配当8,451円	全国 平均配当7,848円
100円～990円	12.3%	12.8%
1,000円～1,990円	26.8%	26.0%
2,000円～2,990円	12.9%	13.0%
3,000円～4,990円	11.7%	14.3%
5,000円～9,990円	14.5%	14.2%
万舟券	22.1%	19.9%



女子戦徹底解析



福岡では21年のクイーンズクライマックスを筆頭に、女子による数々の名勝負が繰り広げられてきた。全国屈指の難水面だが、他場との違いを学べば、舟券の勝率アップは必至!?

基本DATA

コース別成績

コース	1着率	回収率	全国1着率
1	55.7%	74.5%	50.8%
2	18.5%	69.0%	17.5%
3	13.7%	52.1%	13.9%
4	8.5%	46.8%	10.8%
5	3.2%	49.9%	5.5%
6	0.4%	1.7%	1.5%

22/1~24/6



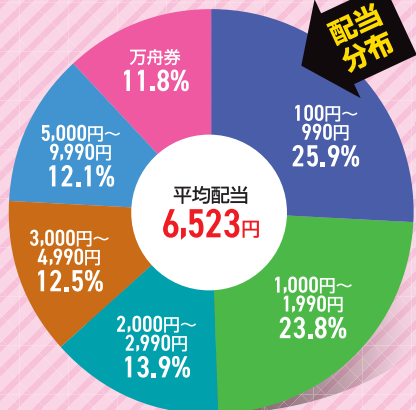
「インが弱い」は過去の話

しつこいようだが「福岡はイン受難」は過去の話。むしろ強いと言わざるを得ない。それは女子戦にも現れている。過去3年(22年1月~)のイン1着率は、全国平均が50.8%に対し、福岡では55.7%まで跳ね上がる。女子レースは選手の実力差が大きい、初めてインに入る若手や、不慣れな選手が逃げるシーンを目撃した人も多いのでは? さらに2コースも1%上昇。内側2枠の1着率の合算は約75%にも及ぶ。一方で4~6コースは大きくダウン。福岡はダッシュ戦の引きしろが短い分、よほど伸びない限りは外枠勢は苦戦必至ということ。特に6コースの1着率はわずか0.4%。主力級の選手でも福岡の6コースから勝つことは至難の業だ。

万舟券は「出にくい」

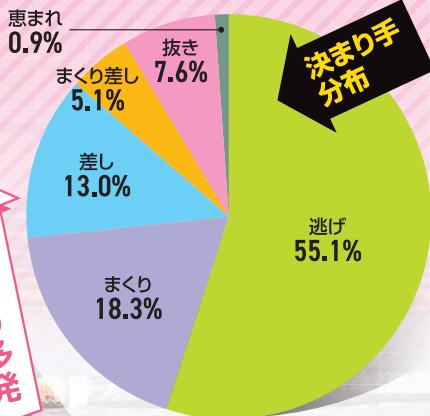
そして福岡の特徴はもう一つ。それは万舟券の出現率が低いこと。全国平均の15.5%に対し、福岡では11.8%。節間にして3~4本もの差があることになる。平均配当も全国平均よりも低く、無理な大穴狙いは得策とは言えない。ただ、2,000円未満を除けば、配当レンジに大きな差はない。小穴~中穴のオイシイ配当は積極的に狙うべきだ。決まり手としては、まくりが多く、まくり差しが決まりにくい、当地ではその傾向はより顕著。何ならまくり差しはほぼ決まらないと思っていてもいいくらいだ。ちなみに6コース1着時の決まり手は2件とも「恵まれ」。6コースは自力ではどうにもならないということの表れだ。

配当分布



万舟出現率は低い

決まり手分布



コース問わずまくり多発

うねりを
乗り越えろ

女子戦徹底解析②

福岡を走るうえで、選手を悩ませるのが特有の「うねり」。それだけに水面相性は重要だ。全国勝率は高くても福岡は…という選手や、逆に福岡で勝率が跳ね上がる選手も！

野田部宏子は2点増し

福岡での勝率(当地勝率)が、全国勝率とかみ合わない選手が多い。つまり福岡を得意・不得意となる選手に分かれているということだ。

左表は、2020年以降の福岡勝率上位選手の一覧だが、トップは平山智加。目下4連続優出中と、走れば優出は外さない抜群の安定感だ。そして魚谷香織、平高奈菜も勝率は1点増しだ。一方、遠藤エミは全国勝率よりも約1点も低い6.39と、物足りない数字。地元がびわこだけに、うねりに苦手意識はなさそうだが、21年のクイーンズクライマックスではインで3連敗を喫するなど、水が合わない結果に。

最注目目は堀之内紀代子と野田部宏子。ともに今期はB1級に陥落と勝率を落としたが、堀之内の福岡勝率は+1.48、野田部に関しては約2点も上昇する。福岡はダッシュの引きしろが短く、チルトも1.5までしか跳ねることはできないが、だからこそ伸び仕様で挑む堀之内は脅威の存在となる。野田部は24年6月のオールレディースで当地初優出。優勝戦は無念のFに散ったが、2・3コースの1着率が高いことを覚えておきたい。

地元の主要選手では小野生奈、渡邊優美はオールラウンダーぶりを発揮。うねりにひるまず、握って回れるのが強みだ。一方、川野芽唯と日高逸子は、全国勝率よりも当地勝率の方が低いことは頭に入りたい。

福岡勝率が高い選手

順位	登番	選手名	出走回数	1着数	福岡勝率	優出	優勝	全国勝率
1	4387	平山 智加	53	18	7.57	5	1	6.97
2	4347	魚谷 香織	61	22	7.38	2	0	6.39
3	4885	大山 千広	63	24	7.33	3	1	—
4	3618	海野ゆかり	36	11	7.25	1	1	6.42
5	4450	平高 奈菜	45	15	7.20	3	1	5.93
6	4050	田口 節子	65	26	7.11	5	2	6.97
7	4825	倉持 莉々	37	15	7.00	1	1	—
8	4627	藤原 菜希	33	12	6.88	1	1	6.75
9	4961	西橋 奈未	54	19	6.83	1	1	6.96
10	4556	竹井 奈美	92	28	6.80	4	0	—
11	4011	堀之内紀代子	40	13	6.78	3	1	5.30
12	4530	小野 生奈	89	23	6.75	3	0	6.53
13	4590	渡邊 優美	124	35	6.55	7	1	6.51
14	4208	三浦 永理	51	14	6.49	2	0	7.05
15	3435	寺田 千恵	44	11	6.48	2	0	6.51
16	4964	土屋 南	31	10	6.42	1	0	6.01
17	4502	遠藤 エミ	51	11	6.39	2	0	7.25
18	4482	守屋 美穂	53	11	6.38	1	0	7.38
19	4183	宇野 弥生	61	20	6.31	1	0	5.88
20	4901	出口舞有子	31	9	6.29	1	0	—
22	4433	川野 芽唯	115	26	6.26	2	1	6.57
24	4447	深川麻奈美	83	24	6.14	3	1	5.89
25	4765	野田部宏子	39	11	6.13	1	0	4.08
30	3188	日高 逸子	122	27	5.87	1	0	5.94

2020/1/1～2024/6/30
全国勝率は2024年後期適用勝率

福岡直近10大会の女子優勝戦結果

開催日	大会名	優勝	2着	3着	3連単	配当	人気	決まり手
2024年6月	GⅢオールレディース	深川麻奈美	櫻本あゆみ	渡邊 優美	①-②-⑤	440円	1	逃げ
// 4月	ヴィーナス	藤原 菜希	平山 智加	米丸 乃絵	②-④-⑥	20,080円	48	まくり
2023年9月	GⅢオールレディース	海野ゆかり	香川 素子	山本 梨菜	①-③-⑥	3,820円	12	逃げ
// 4月	ヴィーナス	西橋 奈未	竹井 奈美	渡邊 優美	①-④-⑥	4,940円	16	逃げ
// 3月	GⅢオールレディース	川野 芽唯	渡邊 優美	田口 節子	①-②-⑤	750円	2	逃げ
2022年8月	ヴィーナス	倉持 莉々	大山 千広	香川 素子	③-②-④	8,890円	26	差し
2021年9月	GⅢオールレディース	田口 節子	浜田亜理沙	堀之内紀代子	①-⑤-③	3,910円	13	逃げ
// 4月	ヴィーナス	平高 奈菜	小野 生奈	竹井 奈美	④-②-⑤	29,390円	47	まくり
2021年12月	PGIクイーンズC	田口 節子	遠藤 エミ	平高 奈菜	②-④-①	5,690円	20	まくり
//	GⅢ QCシリーズ	松尾 夏海	松本 晶恵	薮内 瑞希	②-①-④	4,600円	17	差し

シリーズ戦を攻略



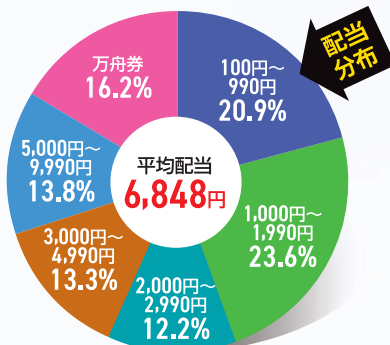
ルーキー ROOKIE SERIES

果敢にまくる 3・4コース

ルーキーシリーズで特徴的なのは3・4コースの強さ。1着率はともに2コースを上回る。特に注目すべきは4コースで、回収率は89.3%。決まり手も、差しやまくり差しと比べると、まくりが20.8%と圧倒的に多い。つまりルーキーらしいセンターからの豪快戦が繰り広げられているということ。抜きが8.3%と多いことも特徴で、うねりを有する難水面だけに、道中での逆転劇も見られる。

一方、イン1着率は全国平均を下回るが、回収率は75%超えと上々。買い目を絞ればインからでも十分勝負になる。

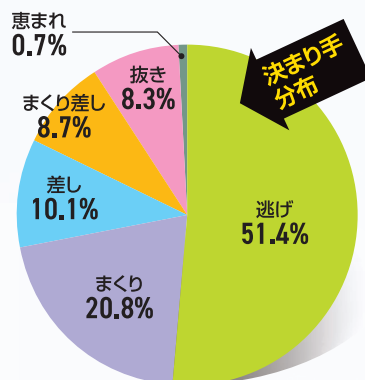
配当面では万舟率は16.2%とやや高めだが、どのレンジも際立って目立つことはない。20倍未満の配当が44.5%の割合で出現するので基本的には本命傾向で推移すると見ていいだろう。



コース別成績

コース	1着率	回収率	全国1着率
1	54.4%	78.8%	55.5%
2	11.5%	36.4%	13.7%
3	15.6%	72.1%	12.6%
4	14.9%	89.3%	11.0%
5	3.5%	46.5%	5.6%
6	0.4%	3.6%	1.6%

2020/1/1～2024/6/30



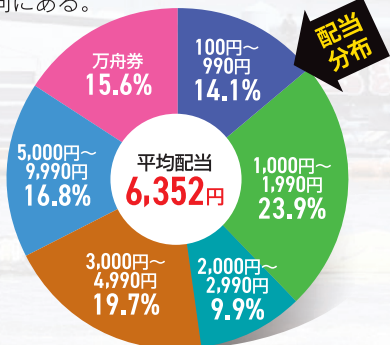
マスターズ MASTERS LEAGUE

2・4コース の1着率が上昇

マスターズは女子やルーキーと比べても、狙い方が明確。まず5・6コースの1着率が限りなく低いこと。そして2・4コースの1着率が高いことだ。回収率も優れており、特に4コースは116.3%と超が付くほど優秀だ。逆に3コースは1着率こそ上昇しているが、回収率が39.2%と極端に低い。1着時の妙味には欠ける。一方、イン1着率はわずかに低下するが、回収率は平均点。“買い方”のセンスが問われることになりそうだ。

決まり手では、女子戦を含むシリーズ戦の中で、最もまくりが決まっているのが実はマスターズ。

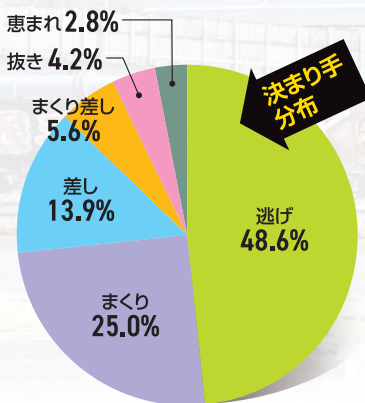
うねりを気にして、インの選手はスピードを落として回る傾向がある。そしてもう一つ、平均配当は6,352円とシリーズ戦の中で最も低く、主力選手を基調とした本命サイドでの決着が多く見られる傾向にある。



コース別成績

コース	1着率	回収率	全国1着率
1	52.5%	75.7%	55.2%
2	19.3%	89.8%	15.1%
3	13.8%	39.2%	12.1%
4	12.3%	116.3%	10.2%
5	1.0%	14.3%	5.5%
6	1.1%	0.7%	1.9%

2020/1/1～2024/6/30



福岡ビッグレース

playback



SG 第69回ボートレースメモリアル

23年8月22日～27日



21年クラシック以来2年ぶりのSG、メモリアルは12年ぶりの開催。優勝したのは馬場貴也。注目機を手にしてドリーム戦を快勝すると、予選を3位で通過し、準優を1着ゴール。予選2位の原田幸哉、トップの重成一人が準優2着に敗れたことで、馬場に優勝戦1号艇が転がり込んできた。直前SGのオーシャンカップでも優出1号艇だったが、6着惨敗。「朝から胃が痛かった」と苦い経験を乗り越えて大観衆の祝福を浴びた。

着順	枠	選手名	進入	ST
1	①	馬場 貴也	1	17
2	②	桑原 悠	2	21
3	④	重成 一人	4	19
4	⑤	原田 幸哉	5	23
5	③	宮地 元輝	3	15
6	⑥	深谷 知博	6	22

2連単	①-②	350円	1番人気	逃げ
3連単	①-②-④	900円	1番人気	

GI 福岡チャンピオンカップ(70周年)

23年10月10日～15日



予選道中は篠崎元志と石野貴之が激しいシリーズリーダー争いを展開し、上位着差で石野に軍配。その二人が優出したが、レースを制したのはスーパーモーターを手にした山本寛久だった。

優出メンバーは年末の賞金戦線勝負駆けの最中ということもあり、早いスタートは行けない。その中で01の全速を決めた時点で勝負あり。完全に他艇を出し抜き、一気のまくりで9年ぶり2回目のGI優勝を決めた。

着順	枠	選手名	進入	ST
1	③	山本 寛久	3	01
2	④	深谷 知博	4	08
3	②	篠崎 元志	2	13
4	⑥	中島 孝平	6	04
5	⑤	片岡 雅裕	5	11
6	①	石野 貴之	1	12

2連単	③-④	2,680円	7番人気	まくり
3連単	③-④-②	12,050円	32番人気	

ビッグレース開催予告

8月7日～12日

PGI 第38回レディースチャンピオン

12月8日～13日

薄暮開催

GI 福岡チャンピオンカップ(71周年)

25年11月25日～30日

SG 第28回チャレンジカップ

GII 第12回レディースチャレンジカップ



ビッグレース
目白押し!



福岡のレース情報は
公式サイトへ!

